

# 帰国・外国人児童生徒への日本語教育の充実【日本語指導レベルアップ事業】

## 1\_取組方針

「大分県外国人材の受入れ・共生のための対応策協議会」

### (3)ライフステージ・ライフサイクルに応じた支援

帰国・外国人児童生徒等が、県内どこにいても同じように日本語指導を受けることができるよう、支援を行う

## 2\_現状(県内の小、中学校、高等学校)

①日本語指導が必要な児童生徒数 **152名** ※R7.12月現在

	中津市	別府市	大分市	その他	合計
小学校	14名	41名	29名	25名	109名
中学校	2名	8名	11名	10名	31名
高等学校	1名	4名	3名	4名	12名
合計	17名	53名	43名	41名	<b>152名</b>

県内各地に「散在」している状況

②うち中学3年生 **9名**

就職や進学の見込み

進路保障の充実

## 3\_今後の傾向と課題

### ① 生徒数の拡大

【国内】増加傾向(R4~R5は1.5倍増加)  
【県内】今後増加の可能性大  
R5:138名⇒R6:146名⇒R8:152名

### ② 学校の指導

支援体制の確立  
日本語支援員の人材育成  
現在支援員数:58名  
⇒ **足りない急務!**

### ③ 母語の多言語化

高等学校における生徒指導・進路指導が困難  
アフガニスタン語・ツベル語・モンゴル語・ウルドゥ語・ベンガル語・クメール語等……

### ④ 初期指導の困難さ

【各市町村】転入時の困難な状況  
■初期指導をどうすれば……  
■特別の教育課程の作成をどうすれば



## 4\_事業内容

### ①児童生徒一人ひとりの能力にあった日本語指導の実施

#### ★日本語指導支援員派遣

今日は〇〇という日本語を勉強しましょう

【国庫活用】補助率(国・県・市) 1/3



児童生徒に対し個々の日本語能力に応じた指導を行う

#### ★母語支援員制度

【国庫活用】補助率(国・県・市) 1/3  
児童生徒の生活や進路に関わる重要な場面で母語で支援を行う

#### ★日本語指導アドバイザー会議

日本語指導の専門的知識がある方と協議⇒各マニュアルを作成

#### ★高等学校日本語指導担当者研修

日本語指導の最新情報、各学校の現状や進路情報等の交換の場とする  
※交流会と併せて実施



#### ★県内帰国・外国人児童生徒等交流会

卒業生から進路についての話や交流の場とする



### ②日本語指導アドバイザーの派遣

#### ★日本語指導アドバイザー派遣



日本語指導アドバイザー 学校の教員(日本語指導担当者)

日本語指導支援員や学校の教員に対し、初期指導、特別の教育課程の作成等について指導、助言を行う。

R7:アドバイザー数:4名

市町村や県立学校の要請で派遣

### ③日本語指導者の派遣

#### ★日本語指導支援員研修

現在、県や市町村が学校に派遣している日本語指導支援員を対象に年2回研修会を実施し、連携、指導力、資質の向上をめざす

#### ★日本語指導者養成研修

市町村教育委員会を中心とした指導体制が構築できるよう日本語スキルを持った教職員や支援員を県独自に育成する